

年頭のごあいさつ

小須戸町教育長 丸山 敬雄



雪の少ない新年を迎え、晴れ上がった青空を見上げています。何やら明るい今年の先づきを思わせるものがあります。

第十二回を迎えた恒例の元旦マラソンによって新しい年が始まりました。老若男女二百余名の参加で一人の落伍者もなく完走した姿、たくましく伸びようとする姿を見て本当に心強く思ったのであります。

昨年は、町財政の厳しい中にも関わらず、矢代田小学校整備の最終に計画された水泳プールも完成をし、児童達が

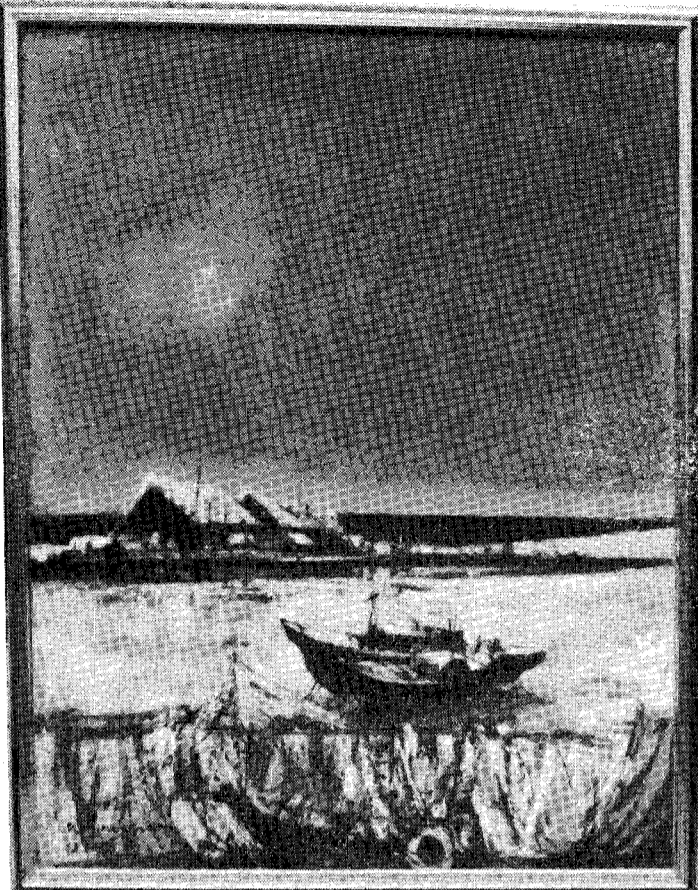
喜んで使用されました。ご承知のように、木造で残った小須戸小学校も一昨年より改築の計画が具体化され、昨午春には、移転改築用地に土地所有者のご協力により、二万七千余平方メートルの所得が出来、敷地造成が完了しました。

只今、舎校配置、規模等について案を作成中であり、建設については五十九年度、六十一年度の三カ年計画で改善を計画しております。

また、昨年は青少年健全育成に力をつけている、とご協力をいただきました。明日をにたう子供達の健やかな成長はすべての人々の願いであり、最近非行によって補導される青少年があとをたたないのが現状であります。青少年の非行をなくして

公民館報

町館信日円所
戸民常 15 15 刷
須公 田月 部 昭
中成 成 毎 一 份
発行所 日 昭
発行日 毎 日
印刷所 昭 堂 印 刷



北の海 城丸明男

滝沢先生を迎えて

「古文書を読む会」発会

かねてから中央公民館で成人講座の一つとして町民の皆さんに呼びかけていた「古文書を読む会」がようやく準備もとのいよいよ一月九日めでたく発会いたしました。

当日はまれにみる大雪の日でしたが、学習意欲に燃える会員二十名(内婦人六名、男性十四名)が参加されました。

当日の講義内容は、一部を紹介しますと都賀、小黒、黒印地、日陰引、名主、庄屋、与、百姓代、水呑百姓、組、大肝煎等です。

次回からは、各グループにわかれて実物の古文書を手にとって読解してゆく作業にかかります。このようなことの積み重ねにより、町の歴史の資料がととのつてくるというわけにもなります。

古文書を通じて、真の歴史を学ぶ楽しさへの意

青年スキージョ集いに参加しませんか

日時：二月十一日(土) 二泊
二月十二日(日) 一泊
二月十三日(月) 一泊

会場：須原スキー場
集合：午前八時集合
日帰り：午前八時集合
前日に中央公民館集合、翌日午後五時

※細部については中央公民館へお尋ね下さい。



「古文書を読む会」発会

寒さを気力でふきとばそう 「寒稽古」のお知らせ

柔剣道振興会

恒例の寒稽古を左記のとおり実施いたします。会員各位のご協力と多数のご参加をお願いいたします。

期日：二月二日(十一日) 会場：小須戸中学校

○柔道II柔剣道場 時間：午後七時より

午後八時二十分 開会式は二月二日午後六時四十分より柔剣道と同時で中学校体育館で行います。小中学生は午後六時三十分までに集合して下さい。

寒稽古納会二月十一日 役員集合 八時 小中学生 八時四十分 紅白試合九時~十時四十分

柔剣道振興会 十分
二月十一日午前十一時三十分 中央公民館
柔剣道父母の会総会 二月十一日(祝日) 中央公民館
十一時 小中学生納会 後の接待
十二時 総会
ご協力をお願いします

心と善意生花

老人福祉センターの入口付近のホールには、いつも季節々に応じた花が飾ってあります。福祉センターに来られる方々の心がそれによって和むものです。

毎月二回くらいその花を生けに来られる方がおられます。文京町の酒井十吉さんです。センターに来はじめて二、三年になるそうです。

センター職員の方々は有難いことだとお喜びの善意に感謝していただきます。

あけましておめでとうございませす

- | | | | | | | | |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 町長 | 樽田 泰賢 | 町副議長 | 新井田 辰男 | 町議会議長 | 梅津 久実 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 |
| 町入役 | 新井田 辰男 | 町副議長 | 梅津 久実 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 |
| 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 | 町議会議員 | 小川 久、川瀬 浩平、木村 耕平、木村 久平、坂井 昇、坂井 秀雄、佐藤 太志、高野 政好、高野 三郎、高野 三治、高山 武雄、新井田 秋蔵、野崎 迪夫、野崎 隆司、平間 安雄、山本 年雄、山本 栄、矢代田 敬一、矢代田 保科、矢代田 栄、矢代田 善一、矢代田 昭、矢代田 六衛 |

今日は「おはなしなあに」をかしてエ〜

親子文庫、矢代田保育園にて好評

「今日は本を貸す日だよ」と園児、「はいそうですよ、お帰りの時間におうちのひとと一緒に選んでね」と園長。「今日は「おはなしなあに」をかしてエ〜と園児、「帰ったらおうちのひとと見せようね」と公民館職員。親子の触れ合いを深め、なおかつ本好きの子供が多くなるようにと願って親子文庫を行っています。



親子文庫、矢代田保育園にて好評

健康づくりは元日から

昭和五十九年第十二回 町民元旦マラソン大会

一年の計は元日に、健康づくりも元旦に、と十二回元旦マラソン大会が開催されました。

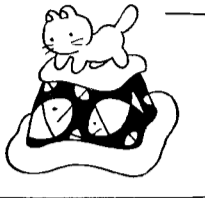


参加者は二KMと三KMを合わせて延べ二百三十人が今年の初日に、正月TV番組もそっこのけにして盛大にスタートしました。最初二KMコースがスタート、元気な子供たちが次々にゴールする中、一人の脱走者もなく全員無事完走できました。三KMコースも同じく全員完走で

100日運動達成 おめでとうございます

本町における百日運動達成者が増え続けております。以前に達成した人も続けられています。健康は守るものですが、健康は守るもの。栄養・休養・運動の三本柱で、運動量は汗ばむ程度で長続きさせてこそ効果があります。すぐやめてしまわぬよう、実践して下さい。カードには個人用(町)に実証が交付されます。

催しものご案内



カラオケブームです

第2回町民カラオケ大会開催

次の要項により第2回町民カラオケ大会を開催いたします。奮って参加して下さい。日時：二月二十六日(日)午後一時。会場：中央公民館三階大会場。参加資格：町内在住者に限定します。申し込み：曲目と氏名住所を二月六日までに中央公民館へ申し込んで下さい。※受付後の曲目変更はできません。主催：カラオケクラブ

カラオケ大会開催

昭和五十九年四月一日午前九時より実施いたします。会場は中央公民館三階大会場。主催：KRC

町民将棋大会のご案内

左記要項により、町民将棋大会を行います。初心者の方もお気軽にご参加下さい。日時：二月五日(日)午後八時。会場：中央公民館和室。参加費：無料。申し込み：二月一日までに中央公民館事務局へ

終了しました。その後中央公民館三階ホールで甘酒とみかんを舌つづみ打って、閉会式で記録証と記念品を貰って散会しました。普段から家庭においても健康な身体づくりが大切。運動に努めること増進、保持に努めること。身体への効果はきわめてよいものがある。言葉も親で元気に走ってみたい。か。

役場よりお知らせ

栄養改善料理講習の開催についてのご案内。食生活改善推進委員による料理講習会を左記のように開催します。日時：一月二十九日午後一時三十分より。会場：竜文集落開発センター。内容：「中高年向けパランスのとれた食事」。

図書だより



- ◆母親たちの夏 佐藤貴美子
- ◆夢の壁 加藤 幸子
- ◆悪霊の午後 遠藤 周作
- ◆風の武士(上・下) 司馬遼太郎
- ◆四季日本の旅 四木 道子
- ◆21のちのち 3 信州・甲州・越後
- ◆7 東海・伊勢・志摩
- ◆8 北陸・若狭・近江
- ◆9 京都・和歌山
- ◆10 奈良
- ◆14 九州
- ◆愛を積む 保積美千子
- ◆二つの祖国(上・中・下) 山崎 豊子
- ◆真幻大戦 平井 和正
- ◆湖底の光芒 松本 清張
- ◆ガラスの棺 山村 美紗
- ◆いま、南十字星の下で 小堺 昭三
- ◆特選 刑事コロロンボ ①⑩ R・レビンソン
- ◆漂流の人良寛 北川 省一
- ◆わたしの三浦鏡 沢村 貞子
- ◆幸福人生まつしぐら 幸福を知る才能 宇野 重吉
- ◆大人になった娘との対話 羽仁 進
- ◆乙女たちへの手紙 草柳 大蔵
- ◆湖水祭(上) 平岩 弓枝
- ◆ひとすじの道第一部 丸岡 秀子
- ◆小笠原始末記 新田 次郎
- ◆愛の鬼才 三浦 綾子
- ◆黒パン停演劇 胡蝶沢耕史
- ◆小説 小泉八雲 石 一郎
- ◆ひとりでいるよ一羽の鳥が 中沢 けい
- ◆日常 三田 誠広
- ◆花のきもの 宮尾登美子
- ◆がんぎの町から 杉 美子
- ◆わたしの三浦鏡 沢村 貞子
- ◆幸福人生まつしぐら 幸福を知る才能 宇野 重吉
- ◆大人になった娘との対話 羽仁 進
- ◆乙女たちへの手紙 草柳 大蔵



クリスマススイブに

ケーキの作りかたを覚えたよ わんぱく集会ケーキ作り



わんぱく集まれと題して、中央公民館にて子供たちにクリスマスケーキ作りを体験してもらいました。参加者は小学校三年以上、男子も参加できるように、男子の子ばかり三十四人で行いました。指導者として、新津市の大谷さんより教わりました。まず、スポンジケーキの作りかたと焼きかたを実技指導。次はいよいよ飾り付けというところで子供たちは少々緊張気味。



中学生文芸

俳句クラブ正月作品

- 冬田山茶花の花あわれなり 目黒美智緒
- 屏垣の景色をかく雪の層 吉田 一史
- 冬休みあつという間に終るなり 風間 栄孝
- きな粉餅つきたて餅の皿の上 加藤 実
- 眠い目をこすり見た山初日の出一組川 大野美寿保
- 雪景色夕暮れ時に灯のともる
- ちらちらと雪降る中の初詣で
- また来ぬとポストをのぞき賀状待つ
- 小さな手雪をつかんでおはしきぎ大野 美奈
- 楽しみだいらたま春をお年玉 高山ルミ子
- 寒梅や蕾ふくらみ春を呼ぶ 齊藤 里恵
- 初詣で健康願って新年を 川瀬 勝司
- 羽根つきの軽やかな音ひびいてる 矢部ゆかり
- まっ白な雪の上小さな足跡ついていた
- 台所おせち料理で花が咲く 渡辺 淳子
- 初詣で晴れ着姿があちこちに 川瀬 勝司
- 雪とけて青空光る日いつになり四組川瀬 直美
- 大雪の外から帰るお正月 加藤 敏昭
- カレンダー厚さの戻るお正月

十二月旬会報

小須戸町俳句同好会

- 傘五つ開いていたり花ハツ手 素 糸
- 農道のくぼみ深まり時雨けり 香 月
- リハビリやサランに弾む初霧 野 蒜
- 白杖に駆けよる駅員夕時雨 松 山
- 足ではねじり伏せかねいたり冬薊 石 秋
- ふうふうと吹いてオデンを子の口に 富 沙
- 菊活けて夜の来客待ちあたり 越 楼
- 風のまま波のままなる冬鷗 露 春
- 落書きのある塀たたく初霞 ミ ナ
- 湯割にし冬の金魚の水を替り 櫻 人
- 入賞の菊撮る老婆も入れて撮る 芳 男
- 柚子もいで葉かけの棘に刺されけり 妙 子
- 杉の葉を焚いて終りぬ文化の日 紀 男
- 時雨るる夜灯して母の耳も老ゆ 英 三
- 柿一樹鳥に預けて十二月 良 遊
- 画廊出て時雨るる街の人となり 久 子
- 捨て瓶に溜り水澄む霜の月 秀 穂
- 金賞の札つけ菊の枯れすすむ 蒼 穹
- 石垣に網目の如く高結るる 和 子
- 石段を風の落葉が駆けるる 虚 秋
- 初液びりりと動く猫の髭 可 津 朋

短歌

新年の無病息災祈りつつ護符の焰にするめをあぶる 我妻 清作